| | |
|---|---|
| 2 | ９番　　金　子　　恵　　議員<br><br>①　行財政運営について<br>　本町の財政構造は大変厳しい状況ではないかと感じています。毎年、１４０億円以上の予算が使われていますが、町税収入は思うほど増えず、国からの地方交付税や交付金頼みの収入構造であり、支出は義務的経費の割合が高く硬直化が進んでいます。変化の激しい時代に応える予算を編成するには、財政健全化に向けた行財政改革が必要です。<br>　人口が減り続け、高齢化の進展に伴う扶助費の増加が見込まれる中、旧態依然の予算編成が続いており、納税者の思いが予算に反映されていないと感じています。特に、財政調整基金（貯金）に頼った予算編成は緊急時の財政出動を阻害しており、新型コロナウイルス感染症対策などで明らかとなりました。健全化は、地域の発展と町民の生活向上に不可欠な要素です。財政が健全な地方自治体は、インフラ整備や環境整備などの投資、福祉面での環境整備、産業振興などに必要な資金を確保することができます。また、財政トラブルから自治体を守り、信用を高め、魅力的な地域創造にもつながります。<br>　これらは地域の発展と住民の生活向上を支える上で欠かせません。自治体は、財政収支の改善、財源の多様化などに努めて、健全な財政体制を確立することが求められます。以上を踏まえ、以下の質問をいたします。<br>（１）町の財政状況はどのようなものか。<br>（２）財政健全化のために実施している政策は何か。<br>（３）町の財政予算はどのように編成されているか。<br>（４）財政調整基金残高が少なくなることは今後の行政運営に影響があるのではと危惧するが問題はないのか。<br>（５）デジタル化による窓口の機能改善を図り、利便性を高める取組は考えないのか。<br><br>②　公園の管理・整備について<br>　公園は住民のレクリエーションなどの機会を提供する重要な場所です。その管理は、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の全体的な状態を維持することを目的としています。公園管理には施設の保守、トラブル対応、環境保護などが含まれます。それらが不十分な場合、公園の利用者を害することがあり、住民の満足度も低下します。<br>　４年度施政方針において「中尾城公園をはじめとする公園につきましては、親子で遊べる施設となるよう充実を図るほか、利用者のさらなる安全確保やライフサイクルコスト縮減に向け、長与町公園施設長寿命化計画の改定を行ってまいります。」としていましたが進捗状況などどのようになっているのか以下の質問をいたします。<br>（１）施政方針で述べた内容に関しては進んでいるのか。<br>（２）長与駅前の親水公園は県の管轄だが、管理は町である。今後、どのように管理し活用していくのか。 |